

# 児童園だより

第十三号

平成二五年九月一日発行

## 第六十三回 開園記念祭を開催しました

去る六月一日に開園六十三周年記念祭が行われました。

当日は心配していた天候にも恵まれ、園外からも大勢のお客様をお招きして、園の児童・職員と共に一日、開園記念をお祝いし、楽しんでいただきました。

開園記念祭ではまず、例年だと児童、職員、お客様と一緒にマラソンを行っていましたが、今年は駅伝大会をやってみたいと児童から声があがり、児童と職員のみでチームを振り分けて駅伝大会を行いました。初の試みだったため、様々な点で心配するようなところもありましたが、職員が児童を励まし、児童が児童を励まし、児童が職員を応援し、児童と職員が一丸となり、大成功で駅伝を終えることができました。



次に毎年恒例の模擬店ですが、今年も焼きソバ、フランクフルト、かき氷、焼き鳥、丼物等を用意しました。焼きソバとフランクフルトはボランティアの方々で作っていただきました。毎年本当にありがとうございます。その他の模擬店に関しては児童と職員で共に作ります。今年は児童の希望によりたこ焼きも作るようになりました。たこ焼きもボランティアの方に事前に来ていただいて練習をし、当日も児童と一緒に作っていただきました。子どもたちはすぐにコツを掴み、大人の力を借りずに出来るようにまでなりました。ある程度の時間になれば子どもたちは他の模擬店を回るので、たこ焼きが楽しかったのか夢中で作っていました。他にも、模擬店の中には女の子たちが茶道を披露するコーナーもあり、普段とは違う姿に職員も驚きを隠せませんでした。

本年の開園記念祭も例年同様、多くの方々にご協力をいただき、大盛況のうちに終えることが出来ました。ご協力いただいた方々に心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

